

# 第1学年国語科学習指導案

日時 平成15年9月26日(金) 5校時

学級 1年B組

(男子14名 女子19名 計33名)

指導者 三宅博美

## 1. 単元名・教材名

4. さまざまな情報を読もう「ディサビリティ・スポーツの可能性」(説明文)

## 2. 単元について

### (1)教材について

あふれんばかりのこの情報化社会の中で、目的に応じて必要な情報を取捨選択していく力が求められている。本単元は、説明的な文章を情報として読むことを基本にされており、新たな「気づき」を生徒に与えることができるような教材であると考えられる。

本教材には、障害者スポーツが差別のない社会を作る突破口となることが、具体例を挙げて示されている。ディサビリティ・スポーツという言葉さえ初耳の生徒たちにとっては、本教材を学ぶことでまさに「知らなかったことを知る」という情報を読む原点に気づかせることができるであろう。

### (2)生徒について

明るく、元気な生徒である。学習に向かう姿勢も積極的で、自分の考えをきちんと全体の前で発表することのできる生徒が多い。学級経営がしっかりなされており、授業環境の良さとして反映している。

1学期の説明文教材「暴れ川を治める」では、構成と展開をとらえて要旨を読み取る学習をしている。物語文に比べると、苦手意識を持つ生徒が多少見られるが、説明文のもつ魅力に気づかせたいと考える。

### (3)指導について

まずは、身近にはあまり見聞きすることのないディサビリティ・スポーツとはどのようなものかを、文章の展開に即して正確に読み取らせ、新たな情報を取り入れる楽しさに気づかせたい。と同時に、本教材から得た情報をいかに自分たちの生活に生かすかまで、学習を発展させていく必要がある。そのために、ディサビリティ・スポーツに関する新聞記事や実際の映像などの視聴覚教材を活用して、実感を持って教材に向かうことができるように支援していきたいと考える。

## 3. 教材の指導目標

- (1)文章の展開に即して、ディサビリティ・スポーツとはどういうものなのかを読み取り、筆者の主張を理解する。【読むこと】
- (2)列挙された具体的なスポーツを、参加対象者や特徴・ルールの工夫について、表にまとめる。【読むこと】
- (3)ディサビリティ・スポーツを広め、推進していくために必要なことは何かを考え、自分なりの意見をまとめる。【書くこと】
- (4)情報を得る楽しさや情報を自分の生活に生かす必要性を理解し、生活に生かそうとする。【関心・意欲・態度】
- (5)本文から片仮名で書かれた言葉を拾い出し、筆者の意図を理解する。【言語事項】

## 4. 指導計画

別紙単元指導計画による(本時 3/4)

## 5. 本時の指導

### (1)目標

- ・筆者の主張を読み取り、それに対する自分の意見を持つことができる。(読むこと)
- ・ディサビリティ・スポーツを推進していくために自分たちにできることは何かを考え、書くことができる。(書くこと)

(2)展開

階	学 習 活 動	支援と留意点	評 価 (方 法)
<p>導 入</p> <p>5 分</p>	<p>1. 前時の学習を想起する。 ・「ディサビリティ・スポーツ」の種類を確認する。</p> <p>2. 本時の課題を確認する。</p>	<p>・大きく2つに分類されることを想起させる。</p>	
<p>展 開</p> <p>38 分</p>	<p>3. 本時の場面を音読する。 ・15～16段落を指名読みする</p> <p>4. 段落の要点を読み取る。 ・各段落の要点を学習シートに書き出す。 ・発表し、要点を確認する。</p> <p>5. 課題を解決する。 ・課題について 自分なりの考えを書く。</p> <p>・ワークシートをもとに、班で話し合う。</p> <p>・各班の意見を発表し合う。</p>	<p>・課題を意識しながら聞くようにアドバイスする。 ・聞き手に分かる読み方だったかを評価する。</p> <p>・時間をかけ過ぎないように、簡単に書き込めるような内容にする。 ・車いすテニスのビデオを流し、実感させる。</p> <p>・ワークシートに、記入させる。 ・具体場面を想定させながら、自分の言葉でまとめるようにアドバイスする。 ・Cの生徒への支援——前時のワークシートや本文3をヒントに考えるよう援助する。</p> <p>・画用紙とマジックを配布し、班の考えをまとめさせる。 ・話し合いの進まない班には、机間巡視でヒントを与える。</p> <p>・自分の班との共通点・相違点は何かを意識しながら聞くようにアドバイスする。</p>	<p>・ディサビリティ・スポーツを広めるために私達にできることは何かを考えたか。(ワークシート)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>A：より具体性を持った内容で書いている。</p> <p>B：一般的に言われているような言葉で書いている。</p> <p>C：考えつかずに、書くことができない</p> </div>
<p>終 末</p> <p>7 分</p>	<p>6. 学習のまとめをする。 ・自己評価をする。</p> <p>・感想交流をする。</p>	<p>・ワークシートに記入する。</p> <p>・机間巡視で課題解決につながる感想・次時への意欲につながる感想をピックアップする。</p>	

(3)評価

別紙単元指導計画による (第4単元参照)



氏名

# 「デイサビリティ・スポーツ」の可能性

## 学習課題

◎「デイサビリティ・スポーツ」の可能性を読み取ろう。

段落		内容・要点
		<p>※「デイサビリティ・スポーツ」の魅力を知る方法は？</p>
		<p>《結論》</p> <p>※「デイサビリティ・スポーツ」の可能性は？</p> <p>・狭い意味</p> <p>・広い意味</p> <p>のスポーツ。</p> <p>①スポーツが、</p> <p>へと発展する。</p> <p>②</p> <p>を作っていくための突破口となる。</p>

◎「デイサビリティ・スポーツ」を進めるために、私達にできることを考えよう。

自分の考え
班の意見

### 【自己評価】

1	2	3
「デイサビリティ・スポーツ」を進めるために私達にできることがわかったか？	積極的に授業に参加したか？	今日の一言感想
CA ・ DB ・	A B C D	